



平成 20 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 大証金 (大阪証券金融株式会社)
 代 表 者 名 取締役社長 堀 田 隆 夫
 (コード番号 8512 東証・大証 第一部)
 問 合 せ 先 取締役企画総務部長 西 山 剛
 (TEL. 06-6233-4510)

平成 21 年 3 月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 4 月 24 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日) 及び通期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) の業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正

① 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700	400	500	350	9 80
今回修正予想(B)	3,933	91	255	△ 172	△ 4 84
増 減 額(B-A)	233	△ 308	△ 244	△ 522	—
増 減 率(%)	6.3	△ 77.2	△ 49.0	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	3,613	314	448	334	9 04

② 平成 21 年 3 月期通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,800	950	1,200	800	22 41
今回修正予想(B)	7,800	450	750	150	4 20
増 減 額(B-A)	—	△ 500	△ 450	△ 650	—
増 減 率(%)	—	△ 52.6	△ 37.5	△ 81.3	—
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	7,460	591	945	648	17 66

(2) 個別業績予想数値の修正

① 平成21年3月期第2四半期累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,600	350	450	300	8 17
今回修正予想(B)	3,840	33	187	△ 222	△ 6 06
増減額(B-A)	240	△ 316	△ 262	△ 522	—
増減率(%)	6.7	△ 90.3	△ 58.3	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	3,513	250	369	278	7 31

② 平成21年3月期通期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,600	850	1,000	600	16 34
今回修正予想(B)	7,600	350	600	50	1 36
増減額(B-A)	—	△ 500	△ 400	△ 550	—
増減率(%)	—	△ 58.8	△ 40.0	△ 91.7	—
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	7,266	469	661	412	10 95

(3) 業績予想修正の理由

平成21年3月期の連結及び個別の営業利益及び経常利益の修正は、株式市場の低迷により、当社の貸借取引等信用取引向け貸付残高が当初予想を下回る見込みとなったことなどによるものです。また、当期純利益の修正につきましては、9月末にかけての株価急落を背景に、当社の証券担保ローンにおいて多額の貸倒引当金繰入額(特別損失)を計上したことによるものです。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

平成20年10月30日開催の取締役会におきまして、当期の1株当たり配当予想について、次のとおり修正することを決議いたしました。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末 (中間期末)	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成20年4月24日発表)	3 00	3 00	6 00
今回修正予想	0 00	6 00	6 00
前期(平成20年3月期)実績	3 00	3 00	6 00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主への安定的な利益還元を基本方針としており、具体的には1株当たり年6円配当を堅持し、好業績時には増配することとしております。

平成21年3月期の中間配当につきましては、1株当たり3円を予定しておりましたが、今中間期（第2四半期累計期間）における最終損益が損失となる見込みであること、また、金融・証券市場の混乱が続く中で、今後の見通しになお不透明な面が残ることなどの事情を踏まえ、誠に遺憾ではありますが、中間配当を見送らせていただくことといたしました。

ただし、期末配当については、期末時点の状況を確認した上で、上記の基本方針に基づき、中間配当相当額（3円）を上積みし、1株当たり6円とすることを予定しております。

※ 上記予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要素が内在しております。実際の業績や配当等は、これらの予想数値と異なる場合があります。

以 上